

二⑤ 国宝・重要文化財（美術工芸品）の指定等について

一 有形文化財を重要文化財に指定し、これを国宝に指定することについて（一件）

○書跡・典籍の部（一件）

和漢朗詠集（雲紙）	名称及び員数	所有者
	二卷	国（文化庁保管）

二 右項に掲げる重要文化財に中項に掲げる有形文化財を追加し、左項のように国宝に指定することについて（一件）
○彫刻の部（一件）

右	項	名称及び員数	所有者
		<p>木造六観音菩薩像 六軀</p> <p>准胝観音像内に造仏師肥後別当定慶、貞応三年五月四日の銘がある</p> <p>附 像内納入経 八卷</p> <p>紙本朱書法華経普門品 一</p> <p>紙本朱書消伏毒害陀羅尼経 一</p> <p>紙本朱書千手陀羅尼経 (以上聖観音分) 一</p> <p>紙本朱書馬頭念誦儀軌 (千手観音分) 二</p> <p>下卷に貞応三年、大檀那藤原以久、女大施主藤氏、六観音造立納経、執筆明増の奥書がある</p> <p>紙本朱書十一面神咒心経 (馬頭観音分) 一</p> <p>紙本朱書准胝陀羅尼経 (十一面観音分) 一</p> <p>紙本朱書如意心陀羅尼呪経 (准胝観音分) 一</p> <p>貞応三年書写、願主肥後前司藤原以</p>	宗教法人大報恩寺

<p>久、女大施主藤氏、執筆明増の奥書がある</p> <p>(如意輪観音分)</p>	<p>中</p> <p>木造地藏菩薩立像</p> <p>一 軀</p>	<p>左</p> <p>木造六観音菩薩像</p> <p>准胝観音像内に造仏師肥後別当定慶、貞応三年五月四日の銘がある</p> <p>木造地藏菩薩立像</p> <p>附 六観音像内納入経</p> <p>一、朱書法華経普門品 一卷</p> <p>一、朱書消伏毒害陀羅尼経 (以上聖観音分) 一卷</p> <p>一、朱書千手陀羅尼経 (千手観音分) 一卷</p> <p>一、朱書馬頭念誦儀軌 二卷</p> <p>下卷に貞応三年、大檀那藤原以久、女大施主藤氏、六観音造立納経、執筆明増の奥書がある</p> <p>(馬頭観音分) 一卷</p> <p>一、朱書十一面神呪心経 (十一面観音分) 一卷</p> <p>一、朱書准胝陀羅尼経 (准胝観音分) 一卷</p> <p>一、朱書如意心陀羅尼呪経 貞応三年書写、願主肥後前司藤原以久、女大施主藤氏、執筆明増の奥書がある</p> <p>(如意輪観音分)</p>
--	-------------------------------------	--

三 右項に掲げる重要文化財を中右項と中中項に分割し、中右項を左右項のように重要文化財に指定し、中中項に中左項に掲げる有形文化財を追加し、左左項のように国宝に指定することについて(一件)

○書跡・典籍の部及び考古資料の部(一件)

左		中		右		項
左	右	左	右	左	右	名称及び員数
奈良県金峯山経塚出土品 一、銅鍍銀経箱 一、金銅経箱台残欠	表紙断簡 一卷	大和国金峯山経塚出土品 一、紺紙金字法華経卷一・三・四・五・六・七 残闕 卷四長徳四年奥書 一、紺紙金字無量義経残闕 長徳四年奥書 一、紺紙金字彌勒上生経残闕 一、紺紙金字彌勒下生経残闕 一、紺紙金字法華経卷三・四・六・七残闕 一、紺紙金字無量義経	大和国金峯山経塚出土品 一、鍍銀経箱 一、金銅経箱台残闕	大和国金峯山経塚出土品 一、鍍銀経箱 一、金銅経箱台残闕	大和国金峯山経塚出土品 一、鍍銀経箱 一、金銅経箱台残闕 卷四長徳四年奥書 一、紺紙金字無量義経残闕 長徳四年奥書 一、紺紙金字彌勒上生経残闕 一、紺紙金字彌勒下生経残闕 一、紺紙金字法華経卷三・四・六・七残闕 一、紺紙金字無量義経	宗教法人金峯神社
一点	合	一括	一括	一括	一括	一合

左	
金峯山経塚出土紺紙金字経	
一、法華経卷第一、三、 四、五、六、七断簡 藤原道長筆 卷第四に長徳四年奥書	三卷
一、無量義経断簡 藤原道長筆 長徳四年七月奥書	一卷
一、弥勒上生経・弥勒下生経断簡 藤原道長筆	一卷
一、法華経卷第三、四、六、七断簡 藤原師通筆	一卷
一、無量義経断簡 藤原師通筆 表紙断簡	一卷

四 右項に掲げる重要文化財を左項のように国宝に指定することについて（三件）
○書跡・典籍の部（一件）

項	名称及び員数	所有者
右	金峯山経塚出土紺紙金字経	宗教法人金峯山寺
	一、法華経卷第一、二、四、五、六、七、八断簡 藤原道長筆 卷第五、八に長徳四年奥書	七卷
	一、観普賢経断簡 藤原道長筆 長徳四年七月奥書	一卷
	一、阿弥陀経断簡 藤原道長筆 寛弘四年奥書	一卷
	一、法華経卷第一、二、四、五、六、七、八断簡 藤原師通筆	七卷
	一、無量義経断簡 藤原師通筆	一卷

項	名称及び員数	項	名称及び員数	所有者
右	三重県宝塚一号墳出土品	左	多賀城碑 天平宝字六年十二月一日	一基
項	名称及び員数	右	多賀城碑 天平宝字六年十二月一日	一基 国（文化庁保管）
○古文書の部（一件）				
<p>左</p> <p>金峯山経塚出土紺紙金字経</p> <p>一、法華経卷第一、二、四、五、六、七、八断簡 藤原道長筆 七卷</p> <p>卷第五、八に長徳四年奥書</p> <p>一、観普賢経断簡 藤原道長筆 一卷</p> <p>長徳四年七月奥書</p> <p>一、阿弥陀経断簡 藤原道長筆 一卷</p> <p>寛弘四年奥書</p> <p>一、法華経卷第一、二、四、五、六、七、八断簡 藤原師通筆 七卷</p> <p>一、無量義経断簡 藤原師通筆 一卷</p> <p>一、観普賢経断簡 藤原師通筆 一卷</p> <p>附 経軸・軸端 七本・三箇 一帙</p> <p>経帙</p>				
<p>右</p> <p>一、観普賢経断簡 七本・三箇 一卷</p> <p>附 経軸・軸端 一帙</p>				
○考古資料の部（一件）				
右	三重県宝塚一号墳出土品	項	名称及び員数	所有者
松阪市				

<p>左 三重県宝塚一号墳出土埴輪</p> <p>一、船 一、冢 一、家 附 埴輪残欠 土器・土製品</p> <p>一点 三点 四点 二百六十二点 八点</p>	<p>一、埴輪船 一、埴輪 一、埴輪 附 埴輪 土器・土製品</p> <p>一点 百十九点 五十点 九十五点 十一 (以上墳丘出土) (以上造り出し出土) (以上包含層出土)</p>

五 有形文化財を重要文化財に指定することについて（三十六件）
 ○絵画の部（十件）

	名 称 及 び 員 数	所 有 者
一	紙本著色天子摂関大臣影 尊円の奥書に藤原為信・豪信筆とある 四卷	国（文化庁保管）
二	紙本著色厩図 六曲屏風 一双	国（文化庁保管）
三	紙本墨画淡彩披錦斎図 申年二月宗甫紹鏡の序と西庵中蓮等七僧の賛がある 一幅	公益財団法人根津美術館
四	紙本金地著色日吉山王・祇園祭礼図 土佐光茂筆 六曲屏風 一双	公益財団法人サントリー芸術財団
五	絹本著色釈迦三尊像 一幅	宗教法人林泉寺
六	紙本著色遊行上人絵伝 附 紙本著色遊行上人絵伝（巻第八） 遊行上人絵伝詞書 一卷 二十卷 十卷	宗教法人金蓮寺
七	絹本著色五百羅漢図 一幅	宗教法人知恩院
八	板絵金地著色繫馬図 狩野山雪筆 寛永十四年五月奉納の記がある 一面	宗教法人清水寺
九	羽衣天女 本多錦吉郎筆 油絵 麻布 明治二十三年 一面	兵庫県
十	波切村 小野竹喬筆 絹本著色 四曲屏風 附 画稿 十面 一双	笠岡市

○彫刻の部（五件）

名称及び員数	所有者
<p>一 木造如来立像（法隆寺献納） 一 軀</p>	<p>独立行政法人国立文化財機構</p>
<p>二 木造牛頭天王坐像 一 軀 木造女神坐像 一 軀</p>	<p>宗教法人八坂神社</p>
<p>三 南禅寺伝来諸像 木造薬師如来坐像 一 軀 木造十一面観音立像 一 軀 木造地藏菩薩立像 一 軀 木造菩薩立像 一 軀 木造梵天帝釈天立像 一 軀 木造二天王立像 二 軀 木造天王立像 二 軀 木造聖僧坐像 一 軀 附 木造菩薩立像 一 軀 木造不動明王坐像 一 軀 木造吉祥天立像 一 軀 木造天王立像 一 軀 木造天部形立像 一 軀 木造男神立像 一 軀 木造女神立像 一 軀</p>	<p>谷津区</p>
<p>四 木造阿弥陀如来立像 快慶作 一 軀 木造地藏菩薩立像 一 軀</p>	<p>宗教法人安楽寺</p>
<p>五 銅造観音菩薩立像 一 軀</p>	<p>宗教法人法隆寺</p>

工芸品の部（六件）

名称及び員数	所有者
一 元版一切経 附表紙 二千八百九十二帖 二百二枚	宗教法人園城寺
○書跡・典籍の部（二件）	
六 金銅雲龍文簪 一本	沖縄県
五 百草蒔絵葉簞笥 飯塚桃葉作 明和八年の銘がある 内容品 一、銀製合子 二十九合 一、薬袋 四十四枚 一、梨子地蒔絵箱 二十四合 一、硝子製薬瓶 三口 一、牡丹蒔絵鍼灸道具 一具 附 大御葉籠中品類目録 一冊	公益財団法人根津美術館
四 赤地牡丹唐草文錦直垂 附 赤地牡丹文錦旗 湯川宗光讓状 応永廿二年十二月二日の年紀がある 一通 一旒 一領	独立行政法人国立文化財機構
三 小袖裂幡 一、萌葱地藤波桶文様絞染幡 一、紺地楓竹文様絞染幡 一、紅筋絞染・紅白格子織幡 附 萌葱地藤波桶文様絞染幡残闕 幡由来書 享禄三年十二月廿一日の年紀がある 四枚 一旒 一旒 一通	国（文化庁保管）
二 菊蒔絵螺鈿書棚 蒔絵 川の邊一朝作、金具 海野勝珉作 附 菊蒔絵螺鈿入御書棚製作図 四十五枚 一基	国（文化庁保管）
一 銅色絵太平楽置物 海野勝珉作 一軀	国（文化庁保管）

名称及び員数	所有者
○考古資料の部(六件)	
一 多賀城関連遺跡群出土木簡 二百五十九点	多賀城市
二 多賀城関連遺跡群出土漆紙文書 二十九点	多賀城市
三 中山法華経寺文書(八百三十九通) 十七卷、百六冊、四幅、 六百八十九通、五鋪、 六綴、三枚	宗教法人法華経寺
四 西福寺文書(五百五十六通) 二十六卷、百六十三冊、一帖、 三十二幅、五十九通、一綴、 七枚	宗教法人西福寺
五 青方文書(三百八十五通) 七十三卷、七十通	長崎県
○古文書の部(五件)	
二 北野天満宮聖廟法楽和歌 三卷、六百三十枚 附 長帳 寛文四年聖廟法楽和歌写本 一冊 歌題目録 三通 奉納箱 二十六合 松竹梅蒔絵文台 一基 松竹梅蒔絵硯箱 一合	宗教法人北野天満宮
題簽 二百十五枚 経箱 三百九十二箱 経箱部材 百三十八点 輪藏納経之次第 一通 享保六年の奥書がある	

<p>一 北海道西島松5遺跡出土品</p> <p>一、金属製品 百五十五点</p> <p>一、土器 六十二点</p> <p>一、琥珀玉 一点</p> <p>附礫 七点</p>	<p>恵庭市</p>
<p>二 宮城県多賀城跡出土品</p> <p>一、瓦罍 二百七十七点</p> <p>一、陶磁器・土器 三百十六点</p> <p>一、墨書土器・刻書土器 八十四点</p> <p>一、土製品 六十五点</p> <p>一、石製品 十九点</p> <p>一、木製品 六十三点</p> <p>一、金属製品 百五五点</p> <p>一、漆漉布 百五五点</p> <p>一、卜骨 二点</p> <p>(以上多賀城政庁・官衙跡出土)</p> <p>一、瓦 八十一一点</p> <p>一、陶器・土器残欠 九点</p> <p>一、墨書土器残欠 四点</p> <p>一、土製品 百七十六点</p> <p>一、石刀 一点</p> <p>一、九輪残欠 一点</p> <p>(以上多賀城廢寺跡出土)</p> <p>一、瓦残欠 五五点</p> <p>一、陶磁器・土器 二百七十二点</p> <p>一、墨書土器・刻書土器・漆描土器 百四四点</p> <p>一、土製品 四十一一点</p> <p>一、石製品 十三点</p> <p>一、木製品 九十六点</p> <p>一、金属製品 五十六点</p> <p>一、漆漉布 五十六点</p> <p>一、鹿角鳴鏝 二点</p> <p>一、卜骨 一点</p> <p>(以上山王・市川橋遺跡出土)</p>	<p>宮城県</p>

名称及び員数		所有者
三 福島県天王山遺跡出土品 一、土器・土製品 一、石器・石製品 附 土器残欠 石器剥片	五十二点 五十一點 三十八点 十七点 (以上昭和二十五年出土) 一、土製品 一点 一、石器・石製品 二十三点 附 土器残欠 五十八点 石器剥片 二十二点 (以上平成二十八～三十年度出土)	白河市
四 栃木県上神主・茂原官衙遺跡出土刻書瓦 附 刻書瓦残欠 軒丸・軒平・道具瓦	千四百六十一點 八百三十一點 五十九點	宇都宮市 上三川町
五 千葉県殿塚古墳・姫塚古墳出土土埴輪 一、人物 一、家 一、動物 一、器財 附 形象埴輪残欠 一、人物 附 形象埴輪残欠	一点 一点 一点 三点 三点 二十二点 (以上殿塚古墳出土) 九点 (以上姫塚古墳出土)	宗教法人観音教寺
六 奈良県ホケノ山古墳出土品 一、画文帯神獸鏡 一、青銅製品 一、鉄製品 一、土師器	二面 一括 一括 十五点	奈良県

○歴史資料の部（二件）

○彫刻の部（三件）

		一			二	
左	中	左	中	右	左	右
木造聖徳太子立像 附 像内納入品	木製棒	木造阿弥陀如来及脇侍坐像 附 木造観音菩薩坐像	木造観音菩薩坐像 木造勢至菩薩坐像	木造聖徳太子立像 附 像内納入品	一、銅製五輪塔 一、舍利	一、無量寿経 卷上 一、観無量寿経 一、阿弥陀経 一、阿弥陀経 一、阿弥陀経・無量寿経 卷上 一、文殊菩薩坐像摺仏 一、地藏菩薩坐像摺仏 一、地藏菩薩立像印仏 一、大黒天立像摺仏 一、竹製筒 一、法華経・摺仏・散華等残欠
一 軀	一本	一 軀 二 軀	一 軀 一 軀	一 軀	一 基 一包	一卷 一卷 一卷 一卷 一卷 一枚 一枚 二枚 九十七枚 三百十二枚 一口 一括
					宗教法人金峯山寺	
					宗教法人清光寺	
					所有者	

	三 右	
<p>中 大日如来像追納品</p> <p>一、漆塗厨子 清信院関係資料（九百三十点） （漆塗厨子分） 三十九包 一基</p> <p>一、真鍮製厨子 清信院関係資料（三百六十一一点） （真鍮製厨子分） 四十七包 一基</p> <p>一、祠入木造男神坐像 （以上真鍮製厨子分）</p>	<p>人</p> <p>木造大日如来坐像 像内に応永十一年四月、尊秀大法師等の銘がある 一 軀</p> <p>木造金剛薩埵坐像 像内に嘉慶元年九月、応永十二年七月開眼等の銘がある 一 軀</p> <p>木造尊勝仏頂坐像 （大伝法堂安置） 一 軀</p>	<p>一、銅製五輪塔 舍利 一基 一包</p> <p>一、無量寿経 卷上 文永十一年六月五日定口奥書 一卷</p> <p>一、観無量寿経 文永十一年六月七日定口奥書 一卷</p> <p>一、阿弥陀経 文永十一年六月十日定意奥書 一卷</p> <p>一、阿弥陀経・無量寿経 卷上 文永十一年六月十一日信道奥書 一卷</p> <p>一、文殊菩薩坐像摺仏 二枚</p> <p>一、地藏菩薩坐像摺仏 九十七枚</p> <p>一、地藏菩薩立像印仏 三百十二枚</p> <p>一、大黒天立像摺仏 一口</p> <p>一、竹製筒 一本</p> <p>一、木製棒 一括</p> <p>一、法華経・摺仏・散華等残欠</p>
	宗教法人新義真言宗総本山根来寺	

二	一			項	名 称 及 び 員 数	所 有 者
右	左	中	右			
春日神社文書	鹿王院文書 (八百八通) 十七卷、四冊、四帖、三十一幅、 六百五十三通	鹿王院文書 (八百四通) 十五卷、四帖、三十一幅、 六百五十七通	紙本墨書鹿王院文書		一卷	宗教法人春日大社
						宗教法人鹿王院

○古文書の部 (二件)

		左	
		<p>木造大日如来坐像 像内に応永十一年四月、尊秀大法師等の銘がある</p> <p>木造金剛薩埵坐像 像内に嘉慶元年九月、応永十二年七月開眼等の銘がある</p> <p>木造尊勝仏頂坐像 (大伝法堂安置)</p> <p>附 大日如来像追納品</p> <p>一、漆塗厨子 一基</p> <p>一、清信院関係資料 (九百三十点) 三十九包 (漆塗厨子分) 一基</p> <p>一、真鍮製厨子 一基</p> <p>一、清信院関係資料 (三百六十一一点) 四十七包 一基</p> <p>一、祠入木造男神坐像 (以上真鍮製厨子分) 十一枚</p> <p>尊勝仏頂像追納木札 十一枚</p>	<p>尊勝仏頂像追納木札 十一枚</p>

○考古資料の部（一件）

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1316 246 1412 1393"> <p>中 春日大社文書（千二十一通）</p> <p>三十卷、六冊、一帖、四幅、 七百九十五通、一綴</p> </td> <td data-bbox="1204 246 1316 1393"> <p>左 春日大社文書（千六百三十五通）</p> <p>七十卷、六冊、一帖、四幅、 七百九十五通、一綴</p> </td> </tr> </table>	<p>中 春日大社文書（千二十一通）</p> <p>三十卷、六冊、一帖、四幅、 七百九十五通、一綴</p>	<p>左 春日大社文書（千六百三十五通）</p> <p>七十卷、六冊、一帖、四幅、 七百九十五通、一綴</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1061 190 1133 1393"> <p>項 名 称 及 び 員 数</p> </td> <td data-bbox="1061 1393 1133 2036"> <p>所 有 者</p> </td> </tr> </table>	<p>項 名 称 及 び 員 数</p>	<p>所 有 者</p>
<p>中 春日大社文書（千二十一通）</p> <p>三十卷、六冊、一帖、四幅、 七百九十五通、一綴</p>	<p>左 春日大社文書（千六百三十五通）</p> <p>七十卷、六冊、一帖、四幅、 七百九十五通、一綴</p>					
<p>項 名 称 及 び 員 数</p>	<p>所 有 者</p>					
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="662 190 1061 1393"> <p>右 青森県三内丸山遺跡出土品</p> <p>一、土器・土製品 百八十五点 一、石器・石製品 九百十一点 一、骨角牙貝製品 四百六点 一、木製品 二点 一、編物 四点</p> <p>（以上第六鉄塔地点出土）</p> <p>一、土器・土製品 二百三点 一、石器・石製品 二百四十七点</p> <p>（以上住居跡出土）</p> </td> <td data-bbox="662 1393 1061 2036"> <p>青森県</p> </td> </tr> </table>	<p>右 青森県三内丸山遺跡出土品</p> <p>一、土器・土製品 百八十五点 一、石器・石製品 九百十一点 一、骨角牙貝製品 四百六点 一、木製品 二点 一、編物 四点</p> <p>（以上第六鉄塔地点出土）</p> <p>一、土器・土製品 二百三点 一、石器・石製品 二百四十七点</p> <p>（以上住居跡出土）</p>	<p>青森県</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="90 190 662 1393"> <p>中 青森県三内丸山遺跡出土品</p> <p>一、編組製品 三点</p> <p>（以上第六鉄塔地点出土）</p> <p>一、土器・土製品 二十一点</p> <p>（以上住居跡出土）</p> <p>一、土器・土製品 八十点 一、石器・石製品 五十六点</p> <p>（以上土坑・土坑墓・土器埋設遺構・ 竪穴状遺構出土）</p> <p>一、土器・土製品 八百一点 一、石器・石製品 六百点 一、骨角牙製品 六点</p> <p>（以上盛土出土）</p> <p>一、土器・土製品 百十九点 一、石器・石製品 九十六点 一、骨角牙製品 四十二点</p> </td> <td data-bbox="90 1393 662 2036"></td> </tr> </table>	<p>中 青森県三内丸山遺跡出土品</p> <p>一、編組製品 三点</p> <p>（以上第六鉄塔地点出土）</p> <p>一、土器・土製品 二十一点</p> <p>（以上住居跡出土）</p> <p>一、土器・土製品 八十点 一、石器・石製品 五十六点</p> <p>（以上土坑・土坑墓・土器埋設遺構・ 竪穴状遺構出土）</p> <p>一、土器・土製品 八百一点 一、石器・石製品 六百点 一、骨角牙製品 六点</p> <p>（以上盛土出土）</p> <p>一、土器・土製品 百十九点 一、石器・石製品 九十六点 一、骨角牙製品 四十二点</p>		
<p>右 青森県三内丸山遺跡出土品</p> <p>一、土器・土製品 百八十五点 一、石器・石製品 九百十一点 一、骨角牙貝製品 四百六点 一、木製品 二点 一、編物 四点</p> <p>（以上第六鉄塔地点出土）</p> <p>一、土器・土製品 二百三点 一、石器・石製品 二百四十七点</p> <p>（以上住居跡出土）</p>	<p>青森県</p>					
<p>中 青森県三内丸山遺跡出土品</p> <p>一、編組製品 三点</p> <p>（以上第六鉄塔地点出土）</p> <p>一、土器・土製品 二十一点</p> <p>（以上住居跡出土）</p> <p>一、土器・土製品 八十点 一、石器・石製品 五十六点</p> <p>（以上土坑・土坑墓・土器埋設遺構・ 竪穴状遺構出土）</p> <p>一、土器・土製品 八百一点 一、石器・石製品 六百点 一、骨角牙製品 六点</p> <p>（以上盛土出土）</p> <p>一、土器・土製品 百十九点 一、石器・石製品 九十六点 一、骨角牙製品 四十二点</p>						

項	名称及び員数	所有者
<p>七 右項に掲げる重要文化財の員数を中右項のように改め、中左項に掲げる有形文化財を追加し、左項のように重要文化財に指定することについて(一件)</p> <p>○考古資料の部(一件)</p>	<p>左 青森県三内丸山遺跡出土品</p> <p>一、 土器・土製品 百八十五点 一、 土器・石製品 九百一十点 一、 骨角牙貝製品 四百六点 一、 木器 二点 一、 編組製品 七点</p> <p>(以上第六鉄塔地点出土)</p> <p>一、 土器・土製品 二百二十四点 一、 石器・石製品 二百四十七点</p> <p>(以上住居跡出土)</p> <p>一、 土器・土製品 八十点 一、 石器・石製品 五十六点</p> <p>(以上土坑・土坑墓・土器埋設遺構・竪穴状遺構出土)</p> <p>一、 土器・土製品 八百一点 一、 石器・石製品 六百点 一、 骨角牙製品 六点</p> <p>(以上盛土出土)</p> <p>一、 土器・土製品 百十九点 一、 石器・石製品 九十六点 一、 骨角牙製品 四十二点 一、 木器・木製品 十九点 一、 編組製品 九点 一、 漆塗製品 九点</p> <p>(以上北の谷出土)</p>	<p>一、 木器・木製品 十九点 一、 編組製品 九点 一、 漆塗製品 九点</p> <p>(以上北の谷出土)</p>

左	中		右
<p>茨城県三味塚古墳出土品</p> <p>一、金銅馬形飾付透彫冠</p> <p>一、金属製品</p> <p>一、砥石</p> <p>一、玉</p> <p>一、豎櫛残欠</p> <p>一、石棺</p> <p>附 鉄製品残欠</p> <p>ガラス小玉残欠</p> <p>埴輪残欠</p> <p>三十一 一点括括</p> <p>一一一 組点点括点</p>	<p>左</p> <p>鉄製品残欠</p> <p>埴輪残欠</p> <p>九一点括</p>	<p>右</p> <p>茨城県三味塚古墳出土品</p> <p>一、金銅馬形飾付透彫冠</p> <p>一、金属製品</p> <p>一、砥石</p> <p>一、玉</p> <p>一、豎櫛残欠</p> <p>一、石棺</p> <p>附 鉄製品残欠</p> <p>一、ガラス小玉残欠</p> <p>一、埴輪残欠</p> <p>二十二 二点括括</p> <p>一一七一一 組点点点括点</p>	<p>右</p> <p>茨城県三味塚古墳出土品</p> <p>一、金銅馬形飾付透彫冠</p> <p>一、金属製品</p> <p>一、砥石</p> <p>一、玉</p> <p>一、豎櫛残欠</p> <p>一、石棺</p> <p>附 鉄製品残欠</p> <p>一、ガラス小玉残欠</p> <p>一、埴輪残欠</p> <p>二十二 二点括括</p> <p>一一七一一 組点点点括点</p>

茨城県

八 右項に掲げる重要文化財の名称を左項のように改めることについて（一件）
○彫刻の部（一件）

左	右	項
木造梵天立像 定慶作 像内に建仁二年三月十日、大仏師定慶等の銘がある	木造帝釈天立像	名称及び員数
一軀	一軀	所有者
宗教法人興福寺		

九 右項に掲げる重要文化財の員数を左項のように改めることについて（二件）
○絵画の部（一件）

左	右	項
絹本著色釈迦三尊像	絹本著色釈迦三尊像	名称及び員数
三幅	三幀	所有者
宗教法人総持寺		

○古文書の部（一件）

左	右	項
大東家文書（三百二十四通）	大東家文書（三百二十四通）	名称及び員数
二十四卷、二百六十五通	二十七卷、二百四十通	所有者
宗教法人春日大社		

二一⑥ 登録有形文化財の登録について

有形文化財を文化財登録原簿に登録することについて（一件）

○考古資料の部（一件）

名称及び員数	所有者
相澤忠洋蒐集考古資料 三万九千三百七十点	みどり市